

● 意見交換会の要旨(南区(富合公民館研修室1, 2, 3) 令和5年7月19日(水)開催分)

質問・意見	回答
<p>①(ごみ出しルール違反への対応・指導について) 1件</p> <p>・未分別のごみには違反シールが貼ってあるが、収集日が違うものはそのまま置いてある。持って行かない物にも違反シールを貼っていただきたい。 違反する人はだいたい決まっていることがわかった。建築関係の方がガラスやタンなどを置いている。収集後に出す方もいる。こういう方に対してもっと啓発をしていただきたい。事業者ごみについては、県警にも自治会長とってパトロール強化をお願いした。自治会ではどうもできないので行政としてもやってもらいたい。 クリーンセンターに看板をお願いするが、もっと見る人の目に留まるような、人目を引くようなものを作っていただきたい。</p>	<p>・ごみステーションの管理にご尽力いただき感謝する。ステーション管理のサポートとして熊本市が関わっていく時期なのではないかと考えている。クリーンセンターの啓発にもこちらから連絡するので、一緒に違反ごみの対策をお願いしたい。</p>
<p>②(ごみステーションの設置・管理について) 3件</p> <p>・ごみステーションの看板について、赤文字が2年程度で消える。区に相談すると、消えたら区役所に取りに来てと言われて。管理は市なので取りに行くのは自治会の負担だ。2月26日の南区長意見交換会で意見(文字の色を変えとかの工夫がほしい)を出した。結果が出ていると思うので、どういう対策をとったか伺いたい。</p> <p>・ごみステーションを増やす場合に、戸数でということだったが、資源物のごみの量も増えないとだめと聞いたがどうなのか。</p> <p>・各自治体に鍵付きの収納庫を2個ずつぐらい設置すればいい。一度投資すれば、数年でもとがとれるのでは。</p>	<p>・条例によりごみステーションは、利用する方に管理していただいている。 ・文字が見えなくなった場合は、区役所総務企画課で新しい看板を用意する。 なお、看板の件は、継続して調査するため回答は2週間を目途にお時間をいただきたい。 (南区長との意見交換会での意見に対する回答) ごみステーションの看板のインキは、紫外線による色褪せがしにくい仕様となっているが、赤色は、紫外線の影響を受けやすく色褪せしやすい。今のところ、色褪せを完全に防止できる方法(インク)はないため、今後も看板作成の際には、より色褪せしにくいインクがあれば、取り入れながら作成する。</p> <p>・ごみステーション設置の基準は戸数であり、ごみの量ではない。 (要望)</p>
<p>⑤(資源物の持ち去りについて) 3件</p> <p>・敷地内に大量の空き缶が放置してあったため、業者のナンバーを控えて警察に通報しても、不法侵入の注意ならできるが持ち去りは何の注意もできないと言われて。市としてやる気はあるのか。</p> <p>・持ち去りについても、本気でやらないとなくなる。</p> <p>・持ち去りの件だが、家の前でやられている。連絡くださいと言われても、にらまれて怖くて手を出せない。トラックだったりバンだったり毎回別の人がある。パトロールをされると言われたが、やってからどのくらい回収が増えたとか数字があるか。</p>	<p>・持ち去りについて、条例を改正して取締りを強化したところだが、見かけたら情報提供をいただきたい。</p> <p>・警察と連携して、合同の摘発を行っている。悪質な場合は逮捕ということも行っている。すぐにはなくなるが減ってきている。</p> <p>・平成30年には 持ち去り行為者が300人くらいいたが、今は130人くらいに減り、資源物収集量は年間7,000トン増加した。資源物の売却額については、市況もあるが増えてきている。 ・(余談ではあるが、)西区では、他の市から来ているということも聞いている。</p>
<p>⑧(高齢者対策・ふれあい収集について) 3件</p> <p>・高齢者がごみステーションまでごみを持っていくのが大変。今後は更に高齢者が増えて、ごみステーションまで持っていけない人が増える。対策をどう考えているか。併せて、認知症の方のごみ捨てをどう考えているか。</p> <p>・ふれあい収集は知っているが、審査(介護認定)がなかなか通らない。城南町には戸別収集をしている場所があって不公平だ。</p> <p>・今50mの距離があるのを10mにしてごみステーションの数を増やすとか、足の不自由な高齢者がごみを捨てやすいシステムにするとか考えてほしい。</p>	<p>・高齢や認知症でステーションに持っていけない方については、ふれあい収集とって自宅まで職員が取りに伺う制度がある。活用していただきたい。</p> <p>・高齢者の件については、今の制度で困難なのかどうかは、今回意見を伺って検討していきたい。 また、認知症の方がごみの分別を行うことは難しいと認識している。今後の課題として受け止めたい。</p> <p>・ごみステーションの設置は10世帯以上ということで申請を自治会をお願いしている。今後の課題として受け止めたい。</p>

質問・意見	回答
<p>⑪(ごみステーション関連補助金について) 1件</p> <p>・熊本市ごみステーション施設整備補助金について、ごみステーションのほとんどは道路の端に設置しているので使えない。ごみ籠設置についても、ごみステーション管理支援補助金として出していただきたい。</p>	<p>・歩道等に置かれたごみ籠に自転車がぶつかるなど事故が起こる可能性があるため道路への設置は控えていただきたい。</p>
<p>⑫(ごみの分別・ルール・カレンダーについて) 3件</p> <p>・草や花は指定収集袋で出すようになってきているが、透明の袋で出す人が多い。収集業者は違反ごみシールも貼らずそのまま収集していく。真面目に出している方が馬鹿をみる。市に連絡すると、業者に連絡すると言われた。すると、その後からシールを貼るようになった。取扱いを徹底していただきたい。</p> <p>・ごみカレンダーには、草、花、芝と書かれているが一番多いのは家庭菜園ごみの違反。透明ごみ袋で出してあって、そのまま収集していく。カレンダーの記載が分かりにくいいため、草、花、家庭菜園ごみと書いていただきたい。</p> <p>・分別について、サイトとかも見るが紙のカレンダーは分かりづらい。カレンダーよりも分別辞典が分かりやすい。分別辞典を冊子にするとういのは。</p>	<p>・草と花のルール違反ごみについては、指導する。場所を教えてください。</p> <p>・カレンダーの表記について、家庭菜園も表記するかどうかは検討させていただく。</p> <p>・分別辞典のご案内については、ごみカレンダーで熊本市ホームページのリンク先を示すなど、記載内容を検討していきたい。</p>
<p>⑭(不法投棄への対応について) 2件</p> <p>・不法投棄について、田んぼにいろんなものを投げ込む人がいる。下流に流れてきて田んぼの運用に支障がある。家電を草むらに放り込んでいくとか。ごみを回収しても、どこも取ってくれないので、自治会の置き場所に置きっぱなしで増えていく。自治会のお金で処分するしかしょうがないというだけでは済まされない。自治会に管理の義務があるということを行政としてどう思っているのか。大型のソファとか処分できないものを区でどうにかできないか。</p> <p>・警察は現場を確認して不法投棄という認識があっても、持ち主を探すまではしてくれない。警察はそこまでできない。あとは誰がするのかといえば、地域の人が迷惑するので自治会がするしかない。すべて自治会が負担しないといけないのか市も考えてほしい。</p>	<p>・不法投棄は法律で禁止されており罰金等処罰を受けることになる。ご連絡いただければパトロール等を行うので、市の取組を活用していただきたい。</p> <p>・民有地の不法投棄の撤去処分は、原則として土地の管理者がするほかなく、市ではできないが、一つの提案として受け止めて検討したい。</p>
<p>⑮(委託業者との契約等について) 1件</p> <p>・ごみ収集業者が8:30前に収集するため、住民が困っている。ごみ出しは8:30まで、収集開始は8:45からとか、時間をずらすとトラブルが起こらないのでは。</p>	<p>・収集委託業者は、8:30以降に収集するようになっている。時間前に収集が来たということであればご連絡をいただきたい。業者に連絡して8:30以降に収集するよう指導する。</p>

●意見交換会で配布したアンケート用紙に記載していただいた質問・意見等

質問・意見	回答
<p>①(ごみ出しルール違反への対応・指導について) 5件</p> <p>・外国人居住者のルール無視の問題。</p> <p>・分別が不十分、あるいは出してはいけない物が(回覧板で啓発活動をしているが、テレビ・洗濯機・パソコン・ボンベ類など)なかなか減らない。収集日を守らない(不要な物は出す傾向が見られる)ペットボトル、紙類</p> <p>・一部ルールに反するごみが見られるので市民意識の向上が必要。</p>	<p>・ごみカレンダーアプリ(3か国語)、熊本市公式YouTubeチャンネル(5か国語)、ごみ分別ガイド(4か国語)を外国語対応させ、外国人居住者へごみ分別について周知・啓発している。</p> <p>・まずは管轄の区の総務企画課、クリーンセンターの啓発推進班に相談していただきたい。</p> <p>・貴重なご意見感謝する。 ・従来の市の広報などの手法に加え、SNSやYouTubeなど様々なツールを活用して、ごみに関する市民意識向上に努めていく。</p>

質問・意見	回答
<p>(前ページからの続き)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・違反者(特定者・通行人等)が各地域毎にいる。→自治会では毎月周知徹底を図っているが完全にはいかない。有料袋に排出者の氏名を記入させることも対策になる。若い人に特に分別させることが大事(ルールを守らせる)。 ・ルール違反のごみ処理対策等について 南区役所環境班の迅速かつ丁寧な対応等に心から感謝、御礼を申し上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール違反ごみへの対応感謝する。 ・若い人をターゲットに、従来の市の広報などの手法に加え、SNSやYouTubeなど様々なツールを活用して、ごみの減量・リサイクル等に関する啓発や情報提供を行っていく。 ・労いの言葉感謝する。
<p>②(ごみステーションの設置・管理について) 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまりに自治会や隣保班等ごみステーションを管理する者に負担を押し付け過ぎている。負担が重い業務は(市と警察)行政が担ってほしい。有料袋無しや事業者ごみの排出等悪質なものは市と警察が人物や企業を特定し、指導してほしい。 ・他の地区では、係が決めてあるのを初めて知った。汚いのは困るので、勝手にやっている。やはり、当番制の方が良いかもしれない。管理・運営に関してである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果からもごみステーション管理が負担になっている。今回のご意見を参考に行政の関わり方を検討していきたい。
<p>⑤(資源物の持ち去りについて) 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源物の持ち去りをどうかしてほしい。現場問題のあるところは立ち合いをしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報をいただければ、立ち合いやパトロールは可能である。
<p>⑥(開催の目的やアンケートの仕方などについて) 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集業者に感謝する。ごみ収集者、業者からの問題点を聞きたい。私たち一人一人が考えることである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見感謝する。今後の参考にさせていただく。
<p>⑩(自治会加入・未加入について) 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会で維持管理している所で未加入者はどうするかの対応「捨てさせるな」⇔「市民の権利」で一部いがみ合いが出そうな感じになっている。 ・ごみカレンダーの各個人宅への配布を業者へお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入は任意なので強制ではないが、市としても加入してほしいと考えている。 ・全国的にも7~8割の自治会が未加入者への対応が課題としている。 ・自治会未加入はごみステーション管理の困りごとの1つと考えている。 ・ごみステーションの清掃、違反ごみの再分別が自治会の負担になっていると考えているので検討していく。 ・自治会制度をどのように維持していくかは市の大きな課題であり、所管部署と一緒に市全体で考えていく必要がある。 ・大阪高裁で自治会がごみ出しを断った対応の違法性について判例が出ているが、自治会未加入者のごみ出しについては今後も研究していく。 ・ごみカレンダーの簡素化を検討している。 ・ごみを出す日を分かりやすくするために、収集エリアを集約すればここまで詳しいカレンダーにする必要はなくなり、カレンダーではなく、ごみ分別ルールだけであれば市政だよりも同封することも可能と考えており、今後検討していく。